

# —あなたと描く水戸の未来— 市民1万人アンケート の結果がまとまりました!

水戸市の次期総合計画の策定や、今後の政策立案に向けて、市民の皆さんの市政に対する評価・意見などを把握し、行政運営に反映するため、5月に「あなたと描く水戸の未来—市民1万人アンケート」を実施しました。ご協力いただき、ありがとうございました。

その結果がまとまりましたので、お知らせします。アンケートの報告書は、各市民センター、各出張所、各市立図書館、市ホームページでご覧になれます。

問合せ／政策企画課 ☎232-9104



## 設問の概要

★マークの付いている項目について、以下で詳しく紹介します。

### 1 住みごころ

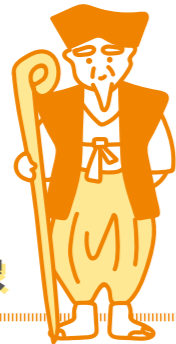
- 問1 水戸市の印象★
- 問2 水戸市への定住意識
  - ・定住を希望する理由
  - ・定住を希望しない理由

### 2 これからのまちづくり

- 問3 住まいへの意識
- 問4 水戸市の目指す姿★
- 問5 施策の現状に対する満足度
- 問6 施策の今後の重要度★
- 問7 地域生活環境に対する満足度★

### 3 主要課題

- 問8 子育て支援★
- 問9 超高齢社会への対応★
- 問10 防災対策★
- 問11 環境問題★
- 問12 健康づくり★
- 問13 市民と行政との協働★
- 問14 中心市街地の活性化★
- 問15 中心市街地に足を運ぶ頻度
  - ・中心市街地に足を運ぶ目的
  - ・中心市街地に足を運ばない理由
- 問16 デジタル技術の活用★
- 問17 ポストコロナのまちづくり★

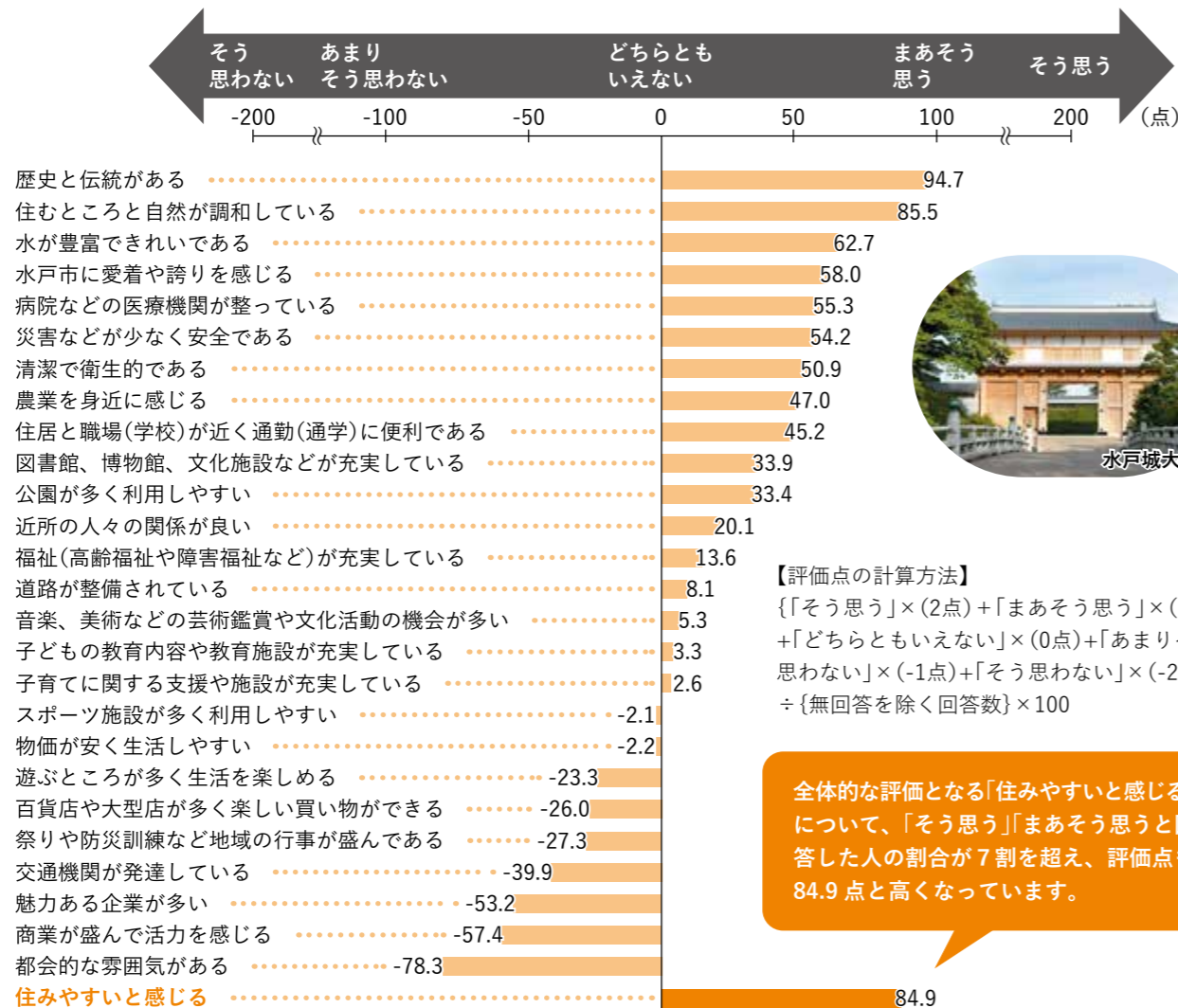


## Q 水戸市の印象

約7割が「住みやすいと感じる」と回答!

水戸市の印象について、27項目にわたり評価していただき、その結果を点数化しました。

「歴史と伝統がある」「住むところと自然が調和している」「水が豊富できれいである」の順に評価が高く、**半分以上の18項目でプラス評価**となっています。



水戸城大手門

【評価点の計算方法】  
 {「そう思う」×(2点)+「まあそう思う」×(1点)+「どちらともいえない」×(0点)+「あまりそう思わない」×(-1点)+「そう思わない」×(-2点)} ÷ {無回答を除く回答数} × 100

全体的な評価となる「住みやすいと感じる」について、「そう思う」「まあそう思う」と回答した人の割合が7割を超え、評価点も84.9点と高くなっています。

## 調査の概要

調査期間／令和4年5月12日～31日

調査対象／水戸市在住の満15歳以上の個人

対象人数／10,002人

抽出方法／住民基本台帳から年齢階層別の層化無作為抽出

調査方法／郵送での調査票配布、郵送及びインターネットによる回答受付

若い世代の意見を積極的に取り入れることができるよう、対象を満15歳以上とし、新たにインターネットによる回答受付を実施しました。

## 回収結果

### 回収結果(性別)

	配布数(A)	有効回収数(B)		有効回収率(B)/(A)
		構成比		
全体	10,002	4,978	100.0%	49.8%
男性	4,855	2,098	42.1%	43.2%
女性	5,147	2,743	55.1%	53.3%
その他回答しない	—	61	1.2%	—
無回答	—	76	1.5%	—

回収方法	有効回収数
郵送	3,204
インターネット	1,774

インターネットでの回答の割合は、全体の35.6%でした。

### 回収結果(年齢別)

	配布数(A)	有効回収数(B)		有効回収率(B)/(A)
		構成比		
全体	10,002	4,978	100.0%	49.8%
15歳～19歳	715	225	4.5%	31.5%
20歳台	1,429	400	8.0%	28.0%
30歳台	1,430	590	11.9%	41.3%
40歳台	1,429	643	12.9%	45.0%
50歳台	1,430	773	15.5%	54.1%
60歳台	1,430	926	18.6%	64.8%
70歳台	1,427	986	19.8%	69.1%
80歳以上	712	375	7.5%	52.7%
無回答	—	60	1.2%	—

各年齢層の方から、多くの回答をいただきました。ありがとうございました!

※数値は、小数第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

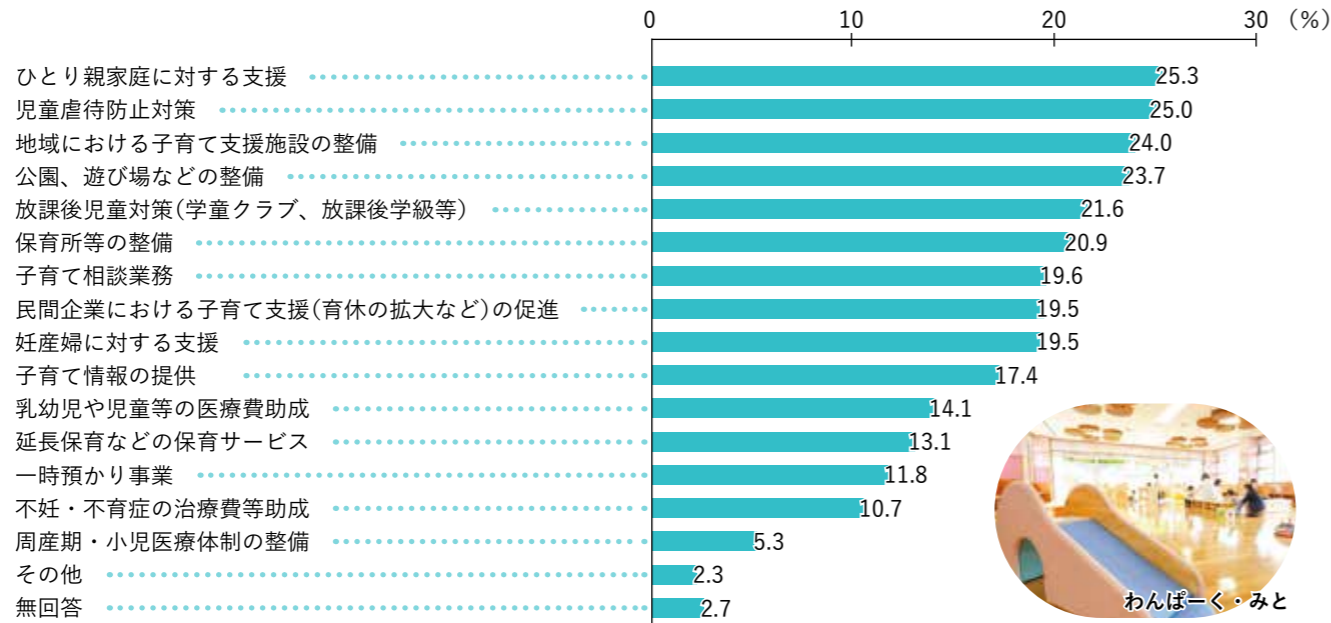
## 子育て支援



子育て支援について、市が力を入れたいと思う施策を16項目から3つまで選んでいただきました。

各種支援や環境の整備など、子育てに関する幅広い支援が求められていることがわかりました！

「ひとり親家庭に対する支援」「児童虐待防止対策」「地域における子育て支援施設の整備」の順に高く、上位の9項目が**ほぼ横並び**という結果でした。



## 水戸市の目指す姿

今後、水戸市がどのようなまちを目指していくのが望ましいと考えるか、17項目から3つまで選んでいただきました。

医療・健康づくりや福祉が充実したまち、子育てしやすいまちが上位！

年齢層による違いが顕著に見られ、若い世代は「安心して子どもを産み育てることができるまち」が第1位で、50歳台以上は「福祉が充実しているまち」が第1位という結果でした。

	全体の順位					
	1位	2位	3位	4位	5位	
	医療が充実し、健康に暮らせるまち	福祉(高齢福祉や障害福祉など)が充実しているまち	安心して子どもを産み育てることができるまち	都市中枢機能が集積した活気あふれるまち	災害に強い安全なまち	
各年齢層の順位	15歳～19歳	—	—	1位	3位	4位
	20歳台	2位	—	1位	3位	5位
	30歳台	2位	—	1位	4位	5位
	40歳台	2位	4位	1位	3位	5位
	50歳台	2位	1位	5位	(3位)	(3位)
	60歳台	2位	1位	3位	5位	4位
	70歳台	2位	1位	5位	4位	3位
	80歳以上	2位	1位	4位	5位	3位

※( )は同率。

## 施策の今後の重要度

今後、重要だと思う市の施策について、38項目にわたり評価していただき、その結果を点数化しました。

災害に強いまちづくり、総合医療対策、防犯の充実が上位！

年齢層による違いがあり、**20歳台・30歳台**では、「子育て支援」の項目が上位でした。

1位	2位	3位	4位	5位
139.6点	137.5点	135.8点	131.2点	125.8点
災害に強いまちづくり(地震、水害対策など)	総合医療対策(病院等の整備や緊急時の医療体制の整備など)	防犯の充実	生活用水(飲み水など)の安定供給、品質確保	生活排水の処理(下水道などの整備)

【評価点の計算方法】  
 {「重要である」×(2点)+「どちらかといえば重要である」×(1点)+「どちらともいえない」×(0点)+「どちらかといえば重要ではない」×(-1点)+「重要ではない」×(-2点)}÷{無回答を除く回答数}×100

## 超高齢社会への対応

超高齢社会への対応について、市が力を入れたいと思う施策を13項目から3つまで選んでいただきました。

通院・買い物のための交通支援や施設・住宅サービスの充実が上位！

1位	2位	3位	4位	5位
63.1%	36.2%	33.5%	30.7%	28.9%
自家用車を使わずに通院・買い物をするための支援	介護が必要になったら施設に入所することができるサービスの充実	介護が必要になっても自宅で生活することができるサービスの充実	希望に合わせて長く働くことができる機会の確保	年金や保険などの制度

## 防災対策



防災対策について、市が力を入れたいと思う施策を14項目から3つまで選んでいただきました。

食糧などの備蓄、救助・救急、避難所等の耐震化が上位！

1位	2位	3位	4位	5位
51.3%	37.7%	37.0%	31.1%	23.6%
飲料水、食糧、日用品などの備蓄	救助・救急、応急医療体制づくり	避難所やライフライン施設の耐震化	情報の収集や伝達体制づくり	多様なニーズに対応した避難所運営

## 地域生活環境に対する満足度

総合的にみた住まいの周りの環境について、安全性・利便性・快適性の観点などから、満足しているかどうかを5段階で評価していただきました。

約6割が「満足」「やや満足」と回答！



## Q 中心市街地の活性化

● 中心市街地へ足を運ぶ頻度について、6項目から選んでいただきました。

週に3回以上 14.0%	週に1~2回 10.0%	月に2~3回 19.1%	月に1回 16.6%	年に4~5回 15.8%	ほとんど行かない 21.0%
-----------------	-----------------	-----------------	---------------	-----------------	-------------------

● 中心市街地へ足を運ぶ頻度が「月に1回」以上と回答した方に、中心市街地へ足を運ぶ目的について、10項目から3つまで選んでいただきました。

無回答  
3.5%

1位	2位	3位	4位	5位
76.4%	35.6%	19.8%	19.0%	17.0%
買い物	飲食	通勤・通学	遊び	通院

● 中心市街地へ足を運ぶ頻度が「年に4~5回」以下と回答した方に、中心市街地へ足を運ばない理由について、12項目から3つまで選んでいただきました。

今回のアンケートで、新たに「遊び」が上位！

1位	2位	3位	4位	5位
62.4%	52.9%	33.4%	15.9%	13.7%
行きたい店舗がない	駐車場が利用しにくい	気軽に立ち寄れる場が少ない	どんな店舗があるかよく知らない	物価が高い

## Q デジタル技術の活用

デジタル技術の活用について、市が力を入れたいと思う施策を11項目から3つまで選んでいただきました。

行政手続きのデジタル化、セキュリティ対策の強化、デジタル弱者への支援が上位！



1位	2位	3位	4位	5位
54.9%	47.5%	39.5%	23.4%	17.7%
行政手続き(各種申請)や相談受付等のデジタル化	個人情報保護など、情報セキュリティ対策の強化	デジタル機器(パソコン、タブレット等)に不慣れな方への支援	学校におけるICT教育の推進	SNS等による、市からの情報発信方法の多様化

## Q ポストコロナのまちづくり

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、ポストコロナのまちづくりを進めるにあたって、市が力を入れることについて9項目にわたり評価していただき、その結果を点数化しました。

医療体制の充実、健康危機管理の充実、子どもたちの学習環境の確保が上位！

※評価点の計算方法は、3ページ右下と同じです。

1位	2位	3位	4位	5位
129.0点	106.4点	104.5点	88.8点	84.4点
医療体制の充実	健康危機管理(感染症等の健康被害への対応など)の充実	子どもたちの学習環境の確保	経済活性化に向けたサポート	健康づくりに関する事業の充実

このほか、自由記入形式で、市政についてのアイデア・要望、意見を2,122件いただきました。内容は多い順に、公共交通、子ども子育て、産業、交通安全でした。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。市民の皆さんの声を市政に反映させながら、魅力あるまちづくりを進めていきます。

## Q 環境問題

環境問題について、市が力を入れたいと思う施策を11項目から3つまで選んでいただきました。

自然エネルギーの有効利用、ごみの減量化、森林や緑地の保全、省エネ等が上位！

1位	2位	3位	4位	5位
45.2%	38.9%	32.8%	32.7%	27.8%
太陽光や風などの自然エネルギーの有効利用	ごみ減量化、リサイクル活動の支援	森林や緑地などの保全	省エネ機器や電気自動車等の普及、節電対策、公共交通の利用促進	不法投棄を防止するための対策

## Q 健康づくり

市民の健康づくりについて、市が力を入れたいと思う施策を11項目から3つまで選んでいただきました。

特定健診などによる病気の早期発見・予防、日頃からの運動が上位！



1位	2位	3位	4位	5位
42.3%	42.2%	40.5%	36.1%	25.8%
特定健診、がん検診等の推進	生活習慣病の予防の推進	日頃からの運動(ウォーキングなど)の推進	生きがい(ボランティア活動、生涯学習、趣味など)づくりの推進	こころの健康づくりの推進

## Q 市民と行政との協働

参加したいと思うまちづくりや地域の活動について、14項目から3つまで選んでいただきました。

清掃、美化・緑化、高齢者や障害者の支援、防災などの活動が上位！

1位	2位	3位	4位	5位
39.5%	31.7%	25.5%	24.6%	20.9%
身近な道路や公園の清掃活動	美化・緑化を進める活動	高齢者や障害者を支援する活動	防災や防犯、交通安全の活動	子育て支援や青少年の健全育成を図る活動

## Q 水戸市の魅力ある資産

水戸のまちの中で、大切に思うもの、次の世代に残していきたいものについて、22項目から3つまで選んでいただきました。

偕楽園、千波湖、弘道館といった自然や歴史的資源、「まつり」が上位！

1位	2位	3位	4位	5位
84.7%	59.9%	26.1%	25.3%	12.4%
偕楽園	千波湖	弘道館	まつり(水戸の梅まつり、水戸黄門まつり)	水戸芸術館

